

# 特講・社会福祉学 1

## (介護保険と社会福祉士の課題)

単位数	履修方法	配当学年
1単位	S	1年以上
科目コード	DT2201	担当教員
		佐々木 裕彦

※この科目は2017年6/24・25の仙台会場で受講が可能です。受講希望者は5/25までに履修登録とスクーリングの申込みが必要です。

### ■スクーリングで学んでほしいこと

ソーシャルワーク実践について、欧米での発展と我が国における施設福祉、在宅福祉、地域福祉の変遷を理解し、その歴史的な背景と意義を学ぶ。

また、介護保険制度とケアマネジメントについて、直近の制度改正や見直し案等を理解し、医療・介護総合確保の推進による現場実践の現状と課題を学ぶ。

さらに、地域包括ケアシステムについて、政策課題であるニッポン一億総活躍プラン、骨太の方針2016、「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現等から、全世代・全対象型の福祉サービス提供ビジョンが目指す近未来を理解し、新たな地域福祉時代での社会福祉士の課題を学ぶ。

### ■到達目標

- 1) ソーシャルワークの変遷とその意義が説明できる。
- 2) 我が国の歴史的な背景と意義が説明できる。
- 3) 介護保険制度の改正内容とその目指すものが説明できる。
- 4) 社会福祉士への役割期待と課題が説明できる。

### ■スクーリング講義内容

回数	テーマ	内容
1	ソーシャルワークの変遷①	欧米での発展と意義
2	ソーシャルワークの変遷②	我が国の施設福祉実践
3	ソーシャルワークの変遷③	我が国の在宅福祉実践
4	ソーシャルワークの変遷④	我が国の地域福祉実践
5	新たな地域福祉時代の構築①	介護保険制度改正の内容と課題
6	新たな地域福祉時代の構築②	地域包括ケアシステムの内容と課題
7	新たな地域福祉時代の構築③	新たな福祉サービス提供ビジョンの内容と課題
8	新たな地域福祉時代の構築④	新たな社会福祉士への役割期待と課題
9	スクーリング試験	

### ■スクーリング評価の基準

授業への参加状況50%＋スクーリング試験50%（持込可）。スクーリング試験は論述式とし、とくに授業で学び得たこと及び考えた事を問います。

## ■スクーリング時の教科書・講義の進め方

スクーリングにあたって、教科書は使用しません（パワーポイント資料使用）。

## ■スクーリング事前学習（学習時間の目安：5～10時間）

下記の参考図書や市町村作成のパンフレット等で、介護保険制度の基本的な概要を理解し、新聞記事や厚生労働省ホームページ等の制度改革や報酬改定の資料に目を通してくと講義の理解が深まります。

## ■スクーリング事後学習（学習時間の目安：20～25時間）

「到達目標」記載内容の理解を深め、新たな地域福祉時代の構築に向けての専門的力量を高めていくてください。

## ■「卒業までに身につけてほしい力」との関連

とくに「基礎的知識」「専門的知識」「応用的知識」「コミュニケーション力」「創造的思考力」を身につけてほしい。

## ■参考図書

- 1) 『社会保障制度 指さしガイド 平成27～29年度介護報酬対応版』日総研出版、2015年
- 2) 『七訂 介護支援専門員基本テキスト』第1巻 介護保険制度と介護支援』長寿社会開発センター、2015年
- 3) その他（厚生労働省ホームページ等）

キーワード：一億総活躍国民会議（ニッポン一億総活躍プラン）、経済財政諮問会議（骨太の方針2016）、「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部（地域共生社会の実現）、社会保障制度改革国民会議（医療・介護機能の再編将来像）、新たな福祉サービスのシステム等のあり方検討プロジェクトチーム（新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン）等

## ■担当教員紹介

佐々木裕彦 社会福祉法人岩手和敬会青山和敬荘施設長・社会福祉士・介護支援専門員